

すみか新聞[®]



「人にこたえる住まいづくり」

☎ **892-2025**

シー・C値・Q値・μ値
ってご存知ですか？

〒819-0043 福岡市西区野方5丁目39-2



株式会社

馬渡ホーム



info@mawatari-home.jp



http://www.mawatari-home.jp

10月号の続き

～北海道シリーズその②

「わたし、北海道の工務店さんを視察に行きました」

あらすじ

九州と東北の家づくりの違いは住宅性能にあった。それぞれ気候は違えど、九州にも厳しい季節がある。

これからより浮彫になる日本の住宅事情。今後の作り手と住まい手がどのように家を考えるのかを追及する。

代表取締役
馬渡 永実

これから家を考える方に

リフォームでも新築でも、家に最も必要な事は「いかに少ないエネルギーで快適に過ごせるか」です。最近寒くなって、暖房を付けたときに、窓から冷たい空気を感じたり、隙間風があつたりしないでしょうか。

冬は特にこの現象が起きます。部屋を暖めれば暖めるほど、寒さを感じやすくなるんですね。その原因は「隙間」です。これを解決しないかぎり、たくさんお金が掛かりすぎるのです。

最近、リフォーム工事では特に「冬が寒い」と相談があります。



隙間を止めて
断熱性を上げる



ひと部屋ごとに
工事が可能



和室の畳をフローリングに変更する際、厚さ12ミリの断熱パネルを敷きました。この時、隙間を止める工夫をしています。

インターネットや本で分からないことは、体感すればより早く解決方法が見つかると思います。ぜひお気軽にご相談いただくと幸いです。

最近の出来事！

～イエココ夢すまい 「お客様感謝祭」～

11月11日、リクシル福岡総合ショールームで開催したイベント。ショールーム見学・野菜のつかみ取り・射的・オリジナルカップ作りなど、盛りだくさんのイベントにご参加いただきました。ありがとうございます。

イベントを活用して家について楽しく考えていただき、来場お客様はとても満足されていました。

今後もこのようなイベントをしていけたらと思っております。



お施主様インタビュー 糸島市 K様邸

今年の8月に弊社が新築をお引き渡ししたK様邸。夏から秋へと季節が変わる中で、高性能な家がどのようにご家族に影響をもたらしたのか。ご夫婦に語っていただきました。



マンションからこちらに越した感想は？

まずマンションにいた頃は、夏当然クーラーは付けっぱなしでした。だけどそれでも暑かったんですよ。

こっちに越してきて、エアコン1台だけでほとんど27℃の設定（来客時は26℃）でした。それだけで夏は十分に過ごせました。本当に凄くてビックリしましたね。

お子様の体調の変化は？

マンションにいた時は、毎日のように薬を飲まないでゼーゼーが出てたんですけど、越してからは全然薬いらずになりましたね。お家の中で走り回っても大丈夫になりました。ゼーゼーが出るから暴れないで！と言っていたのが、今は走り回っても全然気にならないみたいです。

ご主人も良くなったとお聞きしました

マンションでは年中アレルギー性鼻炎に悩まされていました。料理する時はティッシュを鼻に詰めて作っていたほどです。今はだいぶ良くなりました。

ただ、マンションから持ってきた衣類をそのまま着ると、クシャミが止まらないんです。先に洗濯しないとイケなかったんですね。

寒くなってきたことについて感じたことは？

寒い時はちょっとエアコンを入れます（18℃から19℃）夜は子供達がTシャツで汗流して遊んでいますよ。家の中の温度が常に一定だから快適に過ごせています。

こんなに生活のレベルが上がるものとは思っていませんでした。実際に体験してみても本当に良かったなと思っています。

この家は薦められますか？

薦めます。薦めてますよ。もう下手なところで建てるよりは絶対馬渡さんと言って回ってます。

ほんとに楽しかったし、これからいろいろな話が聞けると思うので期待しています。